HEAD CAM

Full HD Video System
(Compact Camera Head & Recorder)

CS-10

取扱説明書

もくじ

・本製品の特長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
・安全にお使いいただくために ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
・カメラ及びケーブルの防水/防じん取扱いについて ・・・ 4.5
・水中・水辺で使用した後のお手入れ ・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
・充電方法について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
・製品の構成(梱包内容) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
・各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
・バッテリーの使い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
・SDカードの使い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
・カメラヘッドの取り付け方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12. 13
・ボタンの説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
・基本的な使い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
1. 電源ボタンの操作について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
2. ビデオモード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15. 16
3. 画面のキャプチャー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
4. 写真の撮影 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
5. ズーム ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
6. アイコンの消去 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
7. ボタンのロック ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
8. 再生モード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19. 20
9. データの保護・削除 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
・メニュー画面の表示と設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
・TVとの接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
・パソコンとの接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
・リモコンの使い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
・製品の仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
・故障かなと思ったら ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26

本製品の特長

本製品は高速の画像処理CPUと高性能CMOSセンサー、広角レンズを採用し、
高画質な映像を録画することができます。
付属のリモコンを使用することにより、本体に触れることなく、映像を撮ることができます。
付属のアダプターを使用することにより、カメラヘッド部をヘルメットや自転車、バイク、
自動車、船舶、機械などに取り付け、録画機本体を手で持たずに撮影できます。

安全にお使いいただく為に

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
差込みが不完全ですと発火したり、ホコリが付着して火災の原因になることがあります。
また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

本体の操作をする前に

本体の操作については必ずカメラを本体に接続してから操作して下さい。本体のみの
操作はエラー及び画像がフリーズになる場合がありますので、ご注意して下さい。

カメラ及びケーブルの防水/防じん取扱いについて

■ 防水について レコーダ本体と同梱されています付属品は、防水に対応していません。
水に濡れないようにご注意ください。

● 本製品のカメラヘッドならびにカメラケーブルの防水性能は、弊社の規格に基づいて保証します。
どのような使用環境下においても無破損、無故障、防水を保証するものではありません。
誤った使い方による故障は保証の対象外になります。

・カメラ及びケーブルには、防水/防じん性能があります。水深1m/60分までの撮影が可能です。但し、この数値は、流れのない1mの水深にカメラを静かに沈め60分間放置しても水が入らないことのみ保証いたします。

・ 水道水の蛇口は、高い水圧（7気圧程度）がかかることがあるため、水道などからの勢いのある水を、直接あてないでください。

・ 温泉で使用しないでください。

・カメラ部を水面に落とさないよう注意して下さい。高い水圧がかかり故障の原因となります。

・例え10cmの水深でも、強く引かれたり衝撃を受けたりしますとカメラ内部に浸水する可能性がございますのでご注意ください。

・0℃から40℃の水温でご使用ください。

・水または、海水の強い流れがあるところでは、使用しないでください。高い水圧はかかり故障の原因となります。

・海、湖、川などの強い波がかかるとこでは、使用しないでください。高い水圧がかかり故障の原因となります。

・ レコーダ本体と付属品は防水/防じん仕様ではありません。

・ カメラ部及びカメラケーブルに傷がついていないことを確認してください。わずかな傷でも浸水の原因になります。傷がついてしまった場合は、修理相談窓口にご相談いただき、交換してください。（有料）

水中・水辺で使用した後のお手入れ

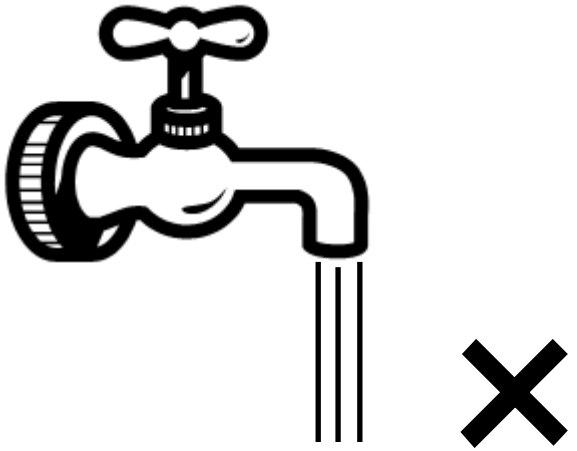
・使用後は60分以内で、カメラ、カメラケーブルを水圧がかからないよう水洗いしてください。
塩、砂等を付着したままにしておくと防水性能が劣化します。

・洗浄方法は、容器にためた真水に5分程度つけ置いてから、
水の中でカメラ部、ケーブルをゆっくり揺すって、塩、砂等をしっかりと洗い流してください。

・洗ったあと、柔らかい布で水滴を拭き取り、風通しの良い日陰で充分に乾かしてください。

・ドライヤーの熱風で乾燥させると、変形により、防水性能が劣化するおそれがあるため
行わないでください。

※水道水の蛇口、ホース等の水圧が高いところでの水洗いは、絶対にお止め下さい。



バッテリーについて

誤ったバッテリーの使い方をすると液漏れ、発熱、発火、破裂など
本体の破損を引き起こす原因となります。下記の注意事項を守ってください。

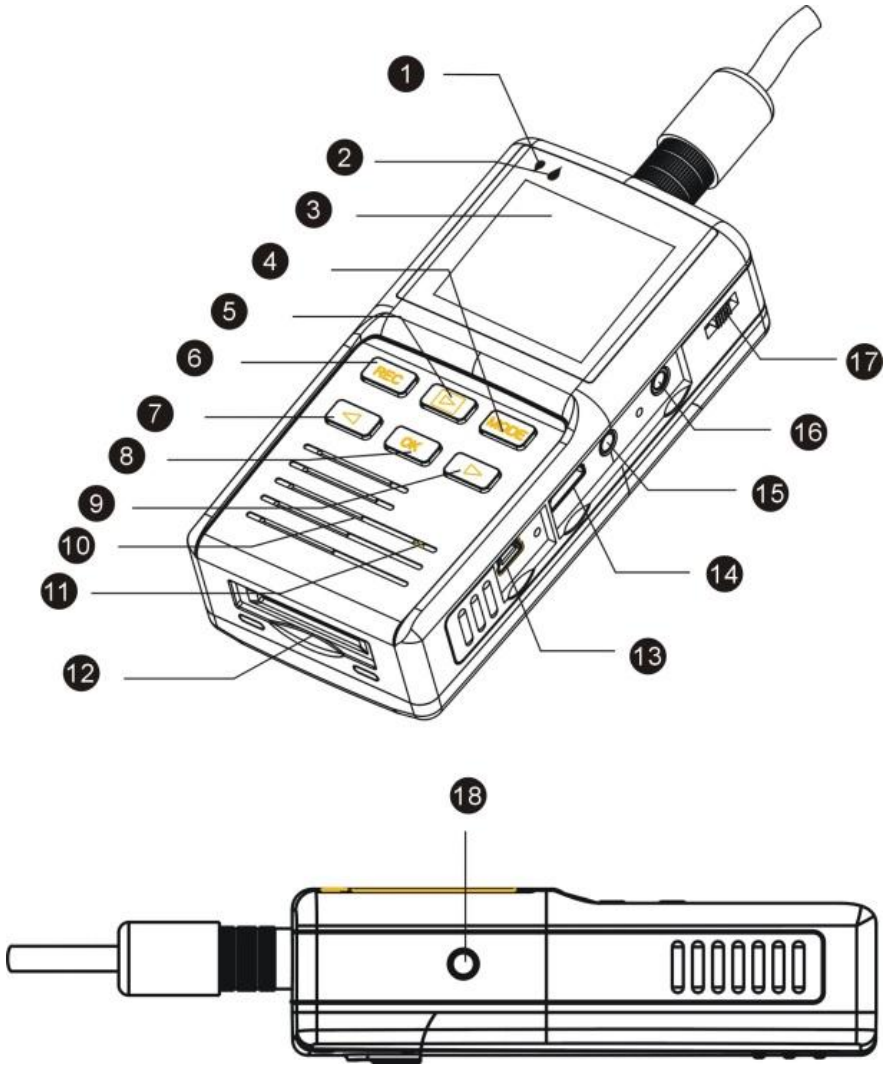
- バッテリーや本体の分解・改造をしないでください。破裂・発火・発煙・漏液や感電の原因になります。
- バッテリーを潰したり、叩いたり、落としたり、踏みつぶしたりしないでください。
- ショートの危険がありますので、ネックレスやヘアピンなどの金属物と一緒に携帯・保存しないでください。バッテリーの端子部分に金属が触れないようにしてください。
- 直射日光が当たる場所、窓を閉め切った車内など、高温（60℃以上）になる場所に置いたり、放置しないでください。
- バッテリーを燃やしたり、火に近づけたりしないでください。
- バッテリーが破損したり、液体が漏れた場合には、使用しないでください。漏液した場合、火気より遠ざけてください。
- バッテリーを充電するときには、付属のCS-10専用充電器（AC用）以外は使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- バッテリーは幼児の手の届くところに置かないでください。
- バッテリーを水に浸けたり、濡らさないようにしてください。
- 充電中や使用中に異臭がしたり異常な発熱や変色や変形など通常と異なる場合は直ぐに使用を中止してください。
- カメラを長時間使用しない場合にはバッテリーを本体から外してください。

製品の構成

・レコーダー本体
・カメラヘッド
・リモコン
・モノラルマイク
・バッグ
・レーコーダーホルダーケース
・取扱説明書
・AVケーブル
・USBケーブル
・HDMIケーブル
・レコーダーホルダーケース
・モノラルマイク
・固定器具
　　ヘルメット用取り付け部品
　　カメラ台（2セット）
　　固定粘着パッド（2個）
　　ネジ（2個）
　　ハンドルグリップ
　　カメラヘッド固定バンド
・CS-10専用充電器（AC用）
・シガーソケット用充電器

各部の名称

1. 充電ランプ
2. 電源ランプ
3. 液晶モニター
4. MODEボタン
5. 再生ボタン
6. 録画ボタン
7. 左ボタン
8. OKボタン
9. 右ボタン
10. スピーカー
11. マイク
12. SDカード差込み口
13. USBポート
14. HDMIポート
15. TVポート
16. マイク端子
17. 電源ボタン
18. リモコン受光部



バッテリーの充電方法について

本体のUSBポートにCS-10専用充電器（AC用）をつなぎ、コンセントに接続して充電してください。
充電中は本体左上角にある赤いランプが点灯します。充電が完了すると緑のランプが点灯します。

メモ：

・電源ランプが点灯していることを確認してください。
　電源が入っていないとバッテリーは放電され、充電されません。

・バッテリーを完全に使い切らなくても、充電することができます。

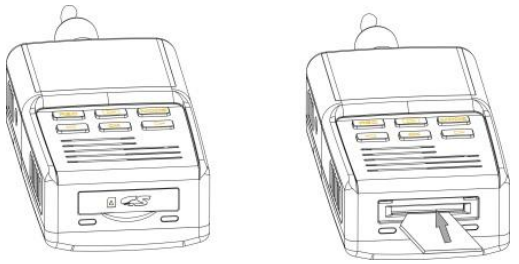
・長期間使用しない場合は、6ヶ月に一度 電源OFFの状態で約35分充電してください。

・充電中に異常な事態が起きた場合には直ちに充電器をコンセントから抜き、電源を切ってください。

・バッテリー、充電器は必ず付属の専用のものを使うようにしてください。

・シガーソケット用充電器は補足の充電器となります。長時間充電しても満充電になりません。

SDカードの使い方



SDカードの挿入

1. 本体のSDカード差込み口を開けてください。
2. 図のように正しい向きで、奥までしっかりと差し込んでください。
3. 本体のSDカード差込み口を閉じてください。

SDカードを挿入した後に電源を入れてください。
電源を入れると液晶画面の右上にSDカードのアイコンが表示されます。

メモ：SDカードが挿入されていない、あるいは正しく挿入されていないと、
液晶画面の右上にはSDカードアイコンが表示されません。

SDカードの取出し

1. SDカード差込み口を開けてください。
2. 軽くSDカードを奥へ押してください、SDカードは自動的に外へ出ます。
3. SDカードを取り出して、SDカード差込み口を閉じてください。

※　SDカードは必ずSDHCカードをお使いください。

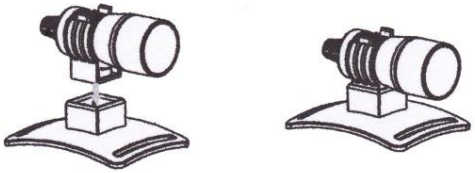
カメラヘッドの取り付け方（例）

1.　レンズの固定方法

下図のように付属のカメラ取付け部品にカメラヘッドを乗せ、しっかりと固定してください。

2. 固定装置の使いかた

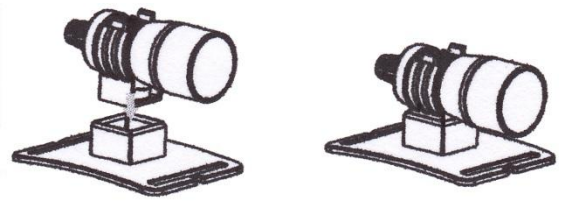
(1) 下図のようにカメラを固定装置に装着し、付属のアクセサリーで固定してください。



(2) 下図のように、マジックテープストラップをヘルメット台の穴に通してください。
そして、ヘルメットまたは頭の回りに固定してください。

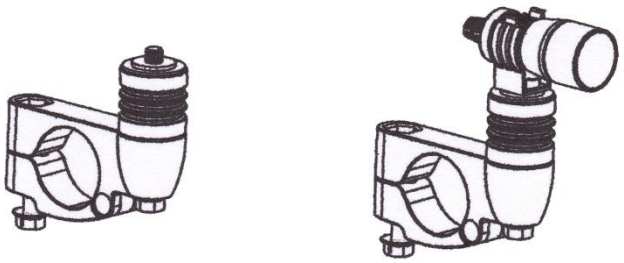
3. ヘルメット取付け部品への取り付け

下図のように付属のカメラ台にカメラを乗せ、ネジを締めてしっかりと固定し、ヘルメットに装着してください。



4. モーターブラケットへの取り付け

下図のように、レンズをハンドルグリップにネジでしっかりと固定し、車または自転車のハンドルに
固定してください。



ボタンの説明

録画ボタン	動画の録画／停止、写真の撮影
再生ボタン	動画と写真の再生
MODEボタン	カメラ/ビデオモードへの切り替え、コマ送り再生
左ボタン	画像を縮小します。 最後のファイルまたはメニューを選びます。
OKボタン	動画の再生時に一時停止させます。メニュー選択時、選択を確定します。
右ボタン	画像を拡大します。 次のファイルと次のメニューを選びます。
電源ボタン	電源のオン／オフ、ロック

基本的な使い方

1. 電源ボタンの操作について

1.電源のオン／オフ

(1) 電源を入れる
電源ボタンを上方向にスライドし、3秒間長押しします。
液晶画面の左上にある電源ランプが青く点灯し、液晶モニターが起動します。
液晶画面の左上に解像度、上部に録画可能時間、右上にバッテリーとSDカードのアイコンが表示されます。

(2) 電源を切る
電源が入っている状態で電源ボタンを上方向にスライドし、3秒間長押しすると電源が切れます。

2. ビデオモード

(1) 通常の録画

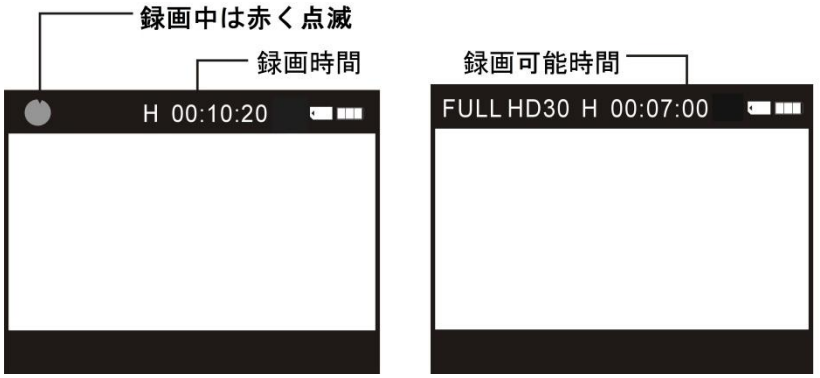
OKボタンを長押しするとシステムメニューが表示されます。

ボタンを押して “Record Overwrite” を選択し、“OFF“ を選択し、OKボタンを押して設定し、
MODEボタンを押します。
録画ボタンを押してください。録画中は液晶画面の左上に赤いランプが点滅し、
録画時間とビデオのアイコンが液晶画面の上部に表示されます。

再度録画ボタンを押すと録画が停止され、自動的にデータが保存されます。
赤の点滅は停止し、液晶画面の上部には録画可能な残り時間が表示されます。

音声はビデオ録画の間、録音されますが、プラグインマイクを使うとカメラ本体から1メートル離れた音を
録音することができます。

注: 録画中、セルフタイマーは使えません。



(2) 繰り返し録画

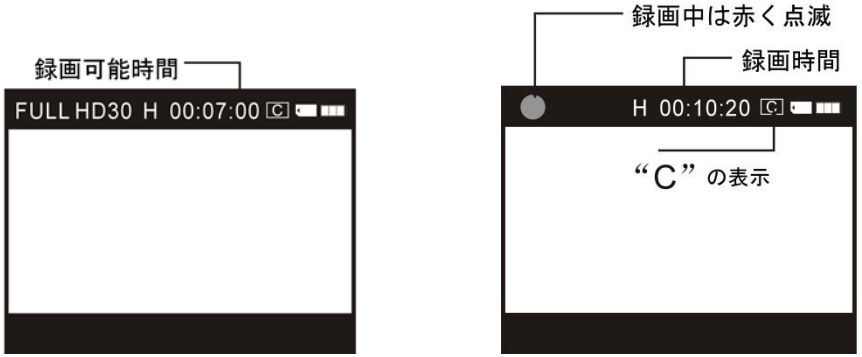
OKボタンを長押しするとシステムメニューが表示されます。
ボタンを押して “Record Overwrite” を選択し、“2MIN“ を選択し、OKボタンを押して設定し、
MODEボタンを押すと時間設定が2分にセットされます。(録画時間は2分又は5分となります。)
繰り返し録画モードを選択すると“C”のアイコンが液晶画面の右上に表示されます。

録画ボタンを押し録画を開始すると液晶画面の左上に録画中を示す赤の丸印が点灯します。
録画時間が設定の時間になると自動的に録画を停止し、
自動的にデータは保存されます。その後また設定時間の録画を開始します。

SDカードの残量が無くなると録画したデータに上書きして録画を続けます。

録画中、録画ボタンを押すと録画が停止し、映像は自動的に保存されます。
液晶画面の上部に録画時間が表示されます。

メモ: 液晶画面のオートオフ機能があります。
　　メニュー画面でオートオフまでの時間を設定することができます。



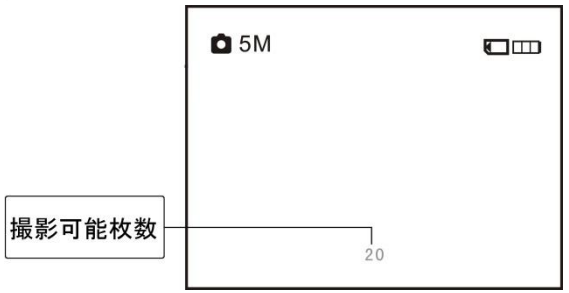
3. 画面のキャプチャー

録画中、モードボタンを押すと画面をキャプチャーできます。その間、録画は継続しています。
切り取った画像を確認するには、再生モードにしてください。

4. 写真の撮影

(1) 写真の撮り方

モードボタンを押してカメラモードを選択してください。
録画ボタンを押すとシャッターが下り写真を撮影できます
データは自動的に保存されます。



(2) セルフタイマー

カメラモードで、OKボタンを3秒間長押しするとメニュー画面を表示します。
右ボタン ▶ を押し”SELF CAPTURE”を選択します。設定時間を選択し、OKボタンを押します。
録画ボタンを押すとセルフタイマーが作動し、選択した時間でシャッターが下ります。
データは自動的に保存されます。

5. ズーム

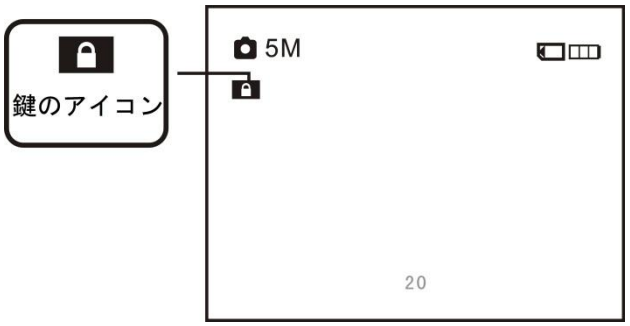
スタンバイ状態で ◀▶ ボタンを押すとズーム機能が作動します。
注: FULL HD（30/25fps）、720P（50fps）モードの下で、ズーム機能は作動しません。

6. アイコンの消去

カメラ、ビデオ、再生モード時に電源ボタンを上にスライドすると液晶画面に出ている
アイコンを消去することができます。再度電源ボタンを上にスライドすると通常の画面に戻ります。

7. ボタンのロック

カメラ、ビデオ、再生モード時に電源ボタンを下にスライドすると液晶画面に鍵のアイコンが表示され、
ボタン操作をロックすることができます。電源ボタンを上にスライドするとロックが解除され、
液晶画面の鍵のアイコンも消えます。



8. 再生モード

(1) 映像の再生

a. カメラの電源を入れ、[▷] ボタンを押すと再生モードになります。
◀▶ ボタンで見たいデータを選択し、OKボタンを押すと再生が開始されます。
再生中にOKボタンを押すと一時停止し、再度OKボタンを押すと再生されます。

b. ビデオの再生中に▶ボタンを長押しすると約7倍速で再生されます。
再度 ▶ボタンを押すと通常の速度に戻ります。
ビデオの再生中に◀ボタンを長押しすると約7倍速で逆再生されます。
再度◀ボタンを押すと通常の速度に戻ります

c. 再生中に▶ボタンを1度押すとボリュームが上がります。
◀ボタンを1度押すとボリュームが下がります。

d. 再生中にモードボタンを押すとコマ送り再生モードになります。
▶ボタンを押すと1つ先のフレームに移り、◀ボタンを押すと1つ後のフレームに戻ります。
OKボタンを押すと通常の再生に戻ります。

(2) 画像の再生

a. カメラの電源を入れ再生ボタンを2回押すと画像の再生モードになります。ボタンを押して画像を選択し、OKボタンを押すと画像を確認できます。

b. 画像の再生モードでOKボタンを押すとスライドモードになります。再度OKボタンを押すと通常の再生モードに戻ります。

c. 再生ボタンを2回押すと画像の再生モードを終了します。

9. データの保護・削除

(1) データの保護

a. データの保護
再生モードで ◀▶ ボタンを押して保護する画像を選択し、OKボタンを3秒間長押しします。
液晶画面で”Confirm(確定)” か“NO” を◀▶ ボタンで選びOKボタンを押して確定します。

b. 保護したデータの解除
再生モードで ◀▶ ボタンを押して保護を解除する画像を選択し、OKボタンを3秒間長押しします。
液晶画面で ”Confirm (確定)” か “NO”を ◀▶ ボタンで選びOKボタンを押して確定します。

(2) データの削除

再生モードでモードボタンを押すとデータの削除画面に移ります。
◀▶ ボタンを押して“ALL(全データ削除)、YES、NO”を選択し、OKボタンを押して確定します。

1つのファイルを選んで削除したい場合には”YES” を選択し、OKボタンを押します。

“ALL” を選択すると液晶画面には“YES” か”NO” が表示されるので ◀▶ ボタンで“YES” を選択し、
OKボタンを押すと全データを削除できます。

”NO” を選択し、OKボタンを押すと元の画面に戻ります。

メニュー画面の表示と設定

電源を入れ、カメラ／ビデオモードでOKボタンを3秒間長押しするとメニュー設定画面が表示されます。
MODEボタンを押すと前の画面に戻ります。

1. ビデオのメニュー設定

Resolution（解像度）	FULL HD30/FULL HD 25/1080P30/1080P 25/720P60/720P 50/720P30/720P 25/WVGAP60/WVGAP 30
Record Overwrite （繰り返し録画）	OFF/2分/5分
Time and Date（日付表示）	2011.8.9 10:23:36（現在の時刻）
Quality（画質）	H/M/L
Flicker （フリッカー）	オート/50Hz/60Hz
TV Type（TV信号）	NTSC/PAL
White Balance （ホワイトバランス）	オート/晴天/曇天/蛍光灯/白熱電球
Language （言語）	英語/簡略中国語/正式な中国語/スペイン語/フランス語/ドイツ語/イタリア語/ロシア語
AGC（オートゲインコントロール）	ON/OFF
Contrast （コントラスト）	標準/ハード/ソフト
Sharpness（シャープネス）	標準/ハード/ソフト
AE ISO （ISO）	オート/100/200/400
Internal MIC VOL（マイク音量）	OFF/01/02/03/04/05/06/07
Volume（音量）	OFF/01/02/03/04/05/06/07/08/09/10/11/12/13/14/15/16
Beep Sound（警告音）	ON/OFF
Default Setting（初期設定に戻す）	YES/NO
Time Stamp（日付表示）	OFF、日付/時間、日付、時間
Format （初期化）	NO/YES
Auto Power Off （自動電源オフ）	OFF/1分/2分/3分/5分
LCD Auto Turn Off（液晶画面のオートオフ）	OFF/30 秒/60秒
Firmware Version （ソフトのバージョン）	VER：1.0.0

2. カメラのメニュー設定

Photo Size(写真サイズ)	3M/5M/8M/12M/16M
White Balance(ホワイトバランス)	オート/晴天/曇天/蛍光灯/白熱電球
AE BIAS(露出補正)	-2.0/-1.7/-1.3/1.0/-0.7/0.3/0.0/+0.3/+0.7/+1.0/+1.3/+1.7/+2.0
AE ISO (ISO)	オート/100/200/400
Contrast(コントラスト)	ソフト/標準/ハード/
Sharpness(シャープネス)	ソフト/標準/ハード/
Self Capture(セルフタイマー)	OFF/3秒/5秒/10秒/30秒/60秒

TVとの接続

1. TV画面での再生

付属のテレビケーブルの音声入力ポートをテレビ映像入力ポートに差込み、
カメラを接続してください。テレビでAVモードを選んでください。
カメラの液晶画面は自動的にオフになり、テレビで再生操作ができます。

2. HDMI 再生

付属のHDMIケーブルの音声入力ポートをHDテレビの映像入力ポートに
差込み、カメラと接続してください。
テレビでHDMIモードを選んでください。
カメラの液晶画面は自動的にオフになり、テレビで再生操作ができます。

パソコンとの接続

付属のUSBケーブルで本体とパソコンを接続します。
正しく接続された状態で電源を入れると、液晶画面に “USB CONNECT” と表示されます。
パソコンのマイコンピューターをクリックするとリムーバルディスクが表示されるので
DCIMファイルをクリックして開くと映像や画像を見ることができます。
データはMOVとJPEGでパソコンに保存できます。

リモコンの使い方

1. ビデオ使用時、リモコンの■ボタンを押すと解像度を選択できます。
   ●ボタンを押すと録画が開始され、もう一度押すと録画を停止します。

2. カメラ使用時、■ボタンを押すと画素数を選択できます。
   ●ボタンを押すとシャッターが降ります。

3. ■ボタン、●ボタンを押すとリモコンの先端にある赤いランプが点灯します。

製品の仕様

イメージセンサー	CMOS5.0Mega Pixels
レンズ	広角6枚レンズ FULL HD 1080P（142度）/ 720P （172度） / WVGA （172度）
記録画素数	3M:2048×1536 5M:2592×1944 8M:3200×2400 12M:4000×3000 16M:4608×3456
ビデオファイル形式	MOV FULL HD（水平1920×垂直1080）30fps/25fps 1080P（水平1440×垂直1080）30fps/25fps 720P（水平1280×垂直720）60fps/50fps/30fps/25fps WVGA（水平848×垂直480）60fps/30fps
液晶モニター	2.0インチTFT液晶、静止画16メガピクセル
ズーム	最大4倍デジタルズーム
オーディオ	内蔵マイク/スピーカー、外部マイク
記録媒体	SDHCカード（最大32GBまで）
ファイル形式	JPEG/MOV
バッテリー	充電式リチウムイオン電池（3.7V 4000mAh）
USBポート	USB2.0
録画時間（SDHC32G使用時）	FULL HDモードで約6時間、WVGAモードで約8時間（使用条件によります）
使用御温度	0℃～40℃
質量	本体約215g（バッテリーを含む） カメラ約150g（カメラケーブル3Mを含む）

故障かなと思ったら

うまく作動しません ● バッテリーを正しく設置していますか? ● バッテリー残量はありますか?
カメラをパソコンに接続してもマイコンピューターにフォルダーが表示されません ● ケーブルがしっかりとカメラとパソコンに繋がっているか確認してください。 ● パソコンのUSBポートの故障かもしれません。他の機器で反応するか確かめてみてください。
ビデオの録画ができません ● SDカードの残量があるか確認してください。液晶画面には録画可能時間が表示されます。 ● SDカードに容量が残っていてもロックされていると録画ができません。ロックされていないかSDカードを確認してください。 注:カメラとレンズがしっかりと接続されているか確認してください。
録画が自動的に停止したり、SDカードを入れると動かなくなります ● SDカードを初期化してください。 ● SDカードの故障かもしれません。他のSDカードを使ってください。
テレビでビデオを再生することができません ● カメラの電源が入っているか確認してください。 ● ケーブルの端子が正しく、しっかりと接続されているか確認してください。 ● テレビがAVモード(HDMIモード)になっているか確認してください。
画像がぼやけています ● レンズが汚れていたり、指紋が付いているのかもしれません。録画前に柔らかい布で優しく拭いてください。

取扱説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがございますので、ご了承ください。

CS-10

保 証 書

本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

1. お客様の取扱説明書などの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参・ご提示のうえ、お買い上げの販売店、または直接当社へ修理をご依頼ください。無料修理をさせて頂きます。
2. ご購入店又は当社サービス機関に修理品のご持参、お持ち帰りの交通費または、送付される場合の送料および諸掛かりは、お客様のご負担となります。
3. 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
   (1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
   (2) お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
   (3) 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地震 による故障および損傷。
   (4) 本書のご提示がない場合。
   (5) 一般家庭用以外(高熱、高多湿、低温、ショック、加圧等)に生じた故障。
   (6) 泥、砂、水かぶり等により生じた故障。
   (7) 保存上の不備(高温多湿の場所等)や手入れの不備等による故障。
   (8) 当社及び当社認定のサービス機関以外での修理改造、分解掃除等による故障。
   (9) ご使用後のキズ、変色、汚れ、及び落下による損傷。
   (10) 消耗部品の交換。
4. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
5. 電池等の消耗品類と付属品に起因する故障、損害には、本保証書は適用されません。
6. 本製品の故障に起因する付随的損害(撮影に要した諸費用及び撮影により得べかりし利益の喪失等)については補償いたしかねます。
7. 保証書は、紛失されましても再発行は致しませんので、大切に保存ください。
8. 保証書はお買い上げの際、お買い上げ店からお客様に直接お渡しします。

「ご購入年月日」「ご購入者住所及び氏名」「ご購入店名」すべてが記入された保証書であるかご確認ください。

ご購入年月日: 年 月 日

ご住所 〒□□□－□□□□

ご氏名:

様

お電話番号:

－ －

E-mail:

@

販売店名(必ず店名印を押してください)

株式会社 アイ・ディー・エクス
〒214-0021
神奈川県川崎市多摩区宿河原6-28-11
TEL: 044-850-8801

保証期間:ご購入日より1年以内

IDX Company, Ltd.
6-28-11 Shukugawara, Tama-ku, Kawasaki-shi,
Kanagawa-ken 214-0021
Tel : +81 44 850 8801
Fax : +81 44 850 8838
www.idx.tv

MADE IN CHINA

製造元 MAS株式会社

2012.08-V1.3